

(株)スターランド 「スーパースター」導入店レポート

カラオケGOO御殿場店 [静岡県御殿場市]

カラオケ事業への参入に際し 使いやすさを最優先にPOSシステム選択



カラオケGOO御殿場店
店長 遠藤輝力氏

昨年12月に駅前ビル取得 居抜きで1号店出店

2024年2月1日、JR御殿場駅前の商業ビル4階に「カラオケGOO御殿場店」がオープンした。経営にあたるのは全国で「四季彩」などの居酒屋を展開する(株)OWNで、同社にとってカラオケ事業ははじめてとなる。同社では以前からカラオケ事業に関心を持ち、居酒屋の複数店舗でカラオケ機器を設置して営業を行ない、夜の遅い時間帯にはカラオケニーズが高いなど集客への有用性を実感していた。

新規事業としてカラオケ店の出店を推進した同社・池田直翔氏によると、カラオケ事業への参入は昨年12月、現在営業を行っている商業ビルを取得したことがきっかけという。同ビル4階には以前、大手カラオケチェーン店が営業を行っていたが、撤退後空いたままであった。カラオケ機器や厨房設備などは撤去されていたものの、カラオケルームはそのまま残されていたため、居抜きでの出店となった。防音設備やルームの仕切り工事等が不要となり、新規出店に比べ工事費をかなり抑えられることができたという。また、同ビル1階と2階で直営の居酒屋を営業しており、二次会需要が見込めることも出店を後押しした。

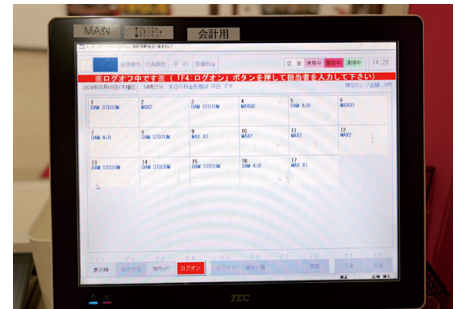
店づくりは知合いのカラオケ事業者のサポートを受けながら行ない、POSシステムについては(株)スターランドをはじめ数社の紹介を受けた。最終的に事業者が推奨する(株)スターランドの「スーパースターシリーズ」を導入したが、採用にあたって最も重視したのが「使いやすさ」であった。カラオケ1号店となるため、POSレジ未経験者にも扱いやすく、かつ信頼性の高いシステムを選んだ結果だが、将来店舗数の拡大を視野に入れている同社としては当然のことであった。

POSレジ未経験者にも やさしい操作性が好評

現場責任者として運営にあたるのが、



「カラオケGOO御殿場店」のフロント



使いやすさが好評のPOSシステム



受付で発行する入室伝票。印刷されているQRコードで飲食のオーダーを行なう



各ルームのテーブルにはスマートフォンでの飲食オーダーの仕方を解説した案内を設置

店長の遠藤輝力氏だ。以前は不動産会社に務めていたが、趣味であったカラオケのオープニングスタッフの求人募集を知り転職した。ただ、カラオケのPOSレジの使用経験はなく、当初は多少の不安があったのも事実。しかし、実際に使用してみると、非常に使いやすく、アルバイトスタッフにPOSレジの使用方法を教えると、すぐに覚えてくれたという。また、アルバイト向けのPOSレジ操作マニュアルを自ら作成しており、スーパースターシリーズの使いやすさを実感している。

遠藤店長は「レジ作業は現金を扱わなければならないので、自分のなかではハードルは高かったのですが、スムーズに運営ができています。最初は1、2階の居酒屋スタッフにもPOSレジの使い方を教わりました。POSレジにはデモ機能がついて、実際に操作して画面で確認しながらテスト操作ができるので、アルバイトスタッフに教える際にも非常に役立っています」。

また、飲食オーダーについては、携帯端末によるモバイルオーダーと内線電話によるオーダーを併用している。会社によってはモバイルオーダーのみで運営を行なうカラオケ店もあるが、シニア層のなかにはモバイルオーダーが苦手な客もいるため、内線電話も設置することにしたという。若い客ほどスマートフォンでのオーダーが多く、50歳代以降では内線電話での割合が高い。

同社では御殿場店での運営実績をベースにカラオケ事業を拡大していく予定で、居酒屋との相乗効果を図りながら「カラオケGOO」ブランドの多店舗展開も計画している。

「スーパースター」シリーズとは

POSシステム「スーパースター」シリーズは、(株)スターランドが開発・販売。カラオケボックスのほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。